# ケアプランデータ連携システムを地域で展開する際の 考え方とポイント

株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田大啓

#### 自己紹介



#### 鎌田 大啓 (かまた ともひろ)

株式会社TRAPE(トラピ) 代表取締役/CWD

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

令和6年度 厚労省「地域における面的なケアプランデータ連携の促進に向けた調査研究事業」検討委員会 委員

令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」(「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など)検討委員

令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」作業部会委員







#### 介護業界の

人(経営者·専門職)

組織 (事業所)

行政(厚労省・自治体)における

well-being体験&新たな可能性や価値

を生み出す 伴走支援サービス を

提供しています

## 山梨県 ケアプランデータ連携促進モデル事業

#### 山梨県ケアプランデータ連携促進に向けた「伴走支援」

富士河口湖町をモデルに実施

山梨県・山梨県社会福祉協議会 「ケアプランデータ連携促進モデル事業」に株式会社TRAPEが採択 ー「個別とグループ」2種類の伴走支援により地域全体で進める生産性向上の取組みを支援 ー

TRAPE 2024年12月23日 13時29分











介護分野における生産性向上ガイドラインの作成など、2017年の黎明期から国のさまざまな施策づくりに深く関わり、ウェルビーイングに溢れた介護事業所を創出するために「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell (ソシウェル)」を展開している株式会社TRAPE(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:鎌田大啓)は、この度令和6年度山梨県・山梨県社会福祉協議会「ケアブランデータ連携促進モデル事業」に採択されましたのでお知らせいたします。





ケアプランデータ連携システム体験会の様子

## 山梨県 ケアプランデータ連携促進モデル事業

■ 個別型伴走支援にて、モデル事業所(3~5事業所)を手厚くサポートするケース

事業所の 現状把握

**2** 業務棚卸し 課題分析

**3** 業務フロー 役割の見直し



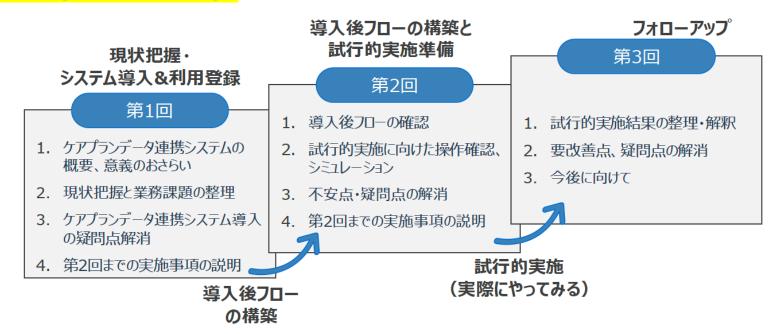
ケアプランデータ **4** 連携システム 導入支援

**5** 試行的 実施支援

6

**6** 指標設定 効果検証

■ <mark>集団型伴走支援(シリーズ研修)</mark>にて、地域の多数事業所を対象に一括して導入を支援するケース



### 各フェーズにおける取組みの壁



# No Role No Life

